

【報告第 1 号】

令和 7 年度 環境保全事業報告

●第二次釜石市環境基本計画で定めた 5 つの基本目標に従って、事業を報告します。

I

【脱炭素】気候変動に対応し、脱炭素社会を実現するまち

1 釜石市地球温暖化対策地域協議会（事務局：市民生活部生活環境課）

- (1) 第 1 回釜石市地球温暖化対策地域協議会（5 月 21 日）会員 19 名中 10 名出席
- (2) 市内の小学 5 年生（191 名）を対象に、夏休みの宿題として「家庭のエコチェック」を実施
- (3) 脱炭素先行地域勉強会（6 月 23 日）会員 19 名中 12 名、他 2 名参加
- (4) 釜石地方森林組合勉強会（10 月 17 日）会員 19 名中 17 名、他 2 名参加
- (5) 地球温暖化対策地域協議会意見交換会（1 月 30 日）加藤代表参加 取組について発表

2 まちづくり出前講座（「地球温暖化と釜石」）

- (1) 日本製鉄鉄友会からの依頼により実施（12 月 3 日）

3 熱中症対策

- (1) 県による熱中症特別警戒情報連絡訓練実施（5 月 17 日）
- (2) 消防防災無線による熱中症警戒周知
期間：4 月 23 日～10 月 22 日（熱中症特別警戒アラート 0 回、警戒アラート 3 回）
- (3) クーリングシェルター設置（公共施設 16、民間施設 2）
期間：6 月 1 日～10 月 22 日



II

【自然共生】人と自然が共生するまち

1 和山湿原自然保護指導員設置委託事業

- (1) 和山湿原自然環境保全地域の保全のため、自然保護指導員 1 名を委嘱し、巡回監視を実施
巡回監視日数：39 日（5 月～11 月）

2 自然共生サイト※（片岸公園・みのすけ沼）

- (1) 株式会社かまいし DMC と連携して行う「連携増進活動実施計画」として申請

※自然共生サイト

国により「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を「自然共生サイト」として認定する仕組みを令和 5 年度より開始。令和 8 年 3 月末までに 569 か所が認

定された。

Ⅲ

【資源循環】資源を大切にする循環型のまち

1 プラスチックごみの分別収集

令和7年4月から分別収集の開始

2 Mymizu 自治体アライアンスへの登録

令和7年度末にかまいし DMC と釜石市が連名で加入

＜主な目的＞

- ① ペットボトルの廃棄減、温室効果ガスの削減
- ② 熱中症の対策
- ③ みちのく潮風トレイルなどにおける外国人観光客誘致

＜給水スポット登録＞

屋内 15 か所、屋外 42 か所（令和7年度末）



Ⅳ

【生活環境】安心・安全を基盤とした生活環境が保全されているまち

1 公害防止対策事業

(1) 環境保全協定締結

①新規締結

- ・ 岩手資源循環株式会社（4月）

②一部改定

- ・ 釜石ヒカリフーズ株式会社（4月）
- ・ 日本製鉄(株)北日本製鉄所釜石地区（11月）
- ・ SMC株式会社（11月）

(2) 苦情対応（8件）

分野	内容	対応
悪臭	駐車場の一部が焦げ臭い	火器ではなくクレゾールのような匂いであったため、原因となっている家を確認し、希釈率を指導
その他	近隣から煙が出ている	薪ストーブの煙であったが、ストーブや使用方法に問題がないことを確認
悪臭	水産加工工場からの異臭が強い	工場へ連絡を入れた上で経過観察
水質汚濁	クリーニング店の排水口が白濁している	釜石保健所と現地確認、注意

悪臭	近所で肥料のような悪臭がする	市役所付近でも悪臭が確認できたことから経過観察
悪臭	建物や周辺から複数の異臭がする	臭いについて建物を管理している部署へ共有
悪臭	早朝と深夜にハイターと糞尿の臭いがする	電話での聞き取りを実施。今後も臭いが続くようであれば連絡するよう依頼
その他	近隣から煙が出ている	薪ストーブの煙であったため、消防から口頭注意

(3) 事業所排水調査（7月）

環境保全協定締結先の2事業所の水質調査を実施。結果はいずれも協定値以下

- ① (株)大和化成研究所釜石工場（甲子町 5-190-15）
- ② 日本製鉄(株)北日本製鉄所釜石地区（鈴子町 23-15）

(4) 臭気測定調査（5月）

環境保全協定締結先の1事業所の臭気調査を実施。結果は規制基準値以下

- ① 岩手缶詰(株)（浜町 1-2-1）

(5) 自動車騒音常時監視（11～12月）

騒音規正法に基づき、自動車騒音の常時監視を実施

国道45号等の3か所で行い、結果は環境基準達成100%

(6) 過去に問題のあった企業の経過

①悪臭問題

近隣から1件苦情あり。電話にて状況確認。

令和7年5月末で工場の操業を休止しているため、現在見回りは中止している。

②海水汚濁

大雨のあとに海水の状況を確認したが、特に問題なし。

年に1回、企業・漁協・町内会と合同パトロール及び報告会を実施していたが、令和7年度は企業の都合により書面での報告のみとなった。

2 PM2.5・光化学オキシダントへの対応

県と共同の訓練を4月に実施。県から注意報が発令された場合は防災無線にて注意喚起。

V【協働・継承】環境に配慮した行動を実践するまち

1 水生生物調査の実施

小学校を対象として、甲子川、鶴住居川等の身近な河川で7月～

- ・甲子小学校4年生41名 甲子川（7月1日）



- ・平田小学校 4 年生 20 名 甲子川（8 月 27 日）
- ・小佐野小学校 3 年生 39 名 甲子川（8 月 29 日）
- ・鵜住居小学校 3 年生 26 名 鵜住居川（9 月 10 日）

水質判定：各調査地点において、「水質階級Ⅰのきれいな水」であることを確認

2 自然観察会の開催

水辺の鳥観察会（1 月 24 日）

場所：片岸公園付近 （一般 24 名、ボーイスカウト 23 名 計 47 名）

3 水道未普及地域対策事業

水道事業の給水区域外において、飲用水の確保が困窮な者が飲用井戸等の整備を行う場合の井戸掘削に係る経費の一部を補助することにより、飲用水の安定確保と生活環境向上を図るもの（実績：2 件 11 世帯 ※うち 1 件 10 世帯は共同での施設整備）

4 環境月間事業

「釜石市自然・生活環境展」（6 月 7 日、8 日）

イオンタウン釜石 2F（中央エスカレーター付近）で開催。来場者数は 2 日間で約 540 人。

【実施内容】

- （1）手回し発電釣り体験、あかりのエコ体験
（協力：パナソニック（株）エレクトリックワークス社）
- （2）森の工作教室、森の積み木コーナー
（協力：環境学習交流センター）
- （3）釜石市の自然紹介
- （4）釜石市のごみ処理・リサイクルへの取組紹介、プラスチックの分別クイズ



手回し発電釣り体験



森の積み木コーナー